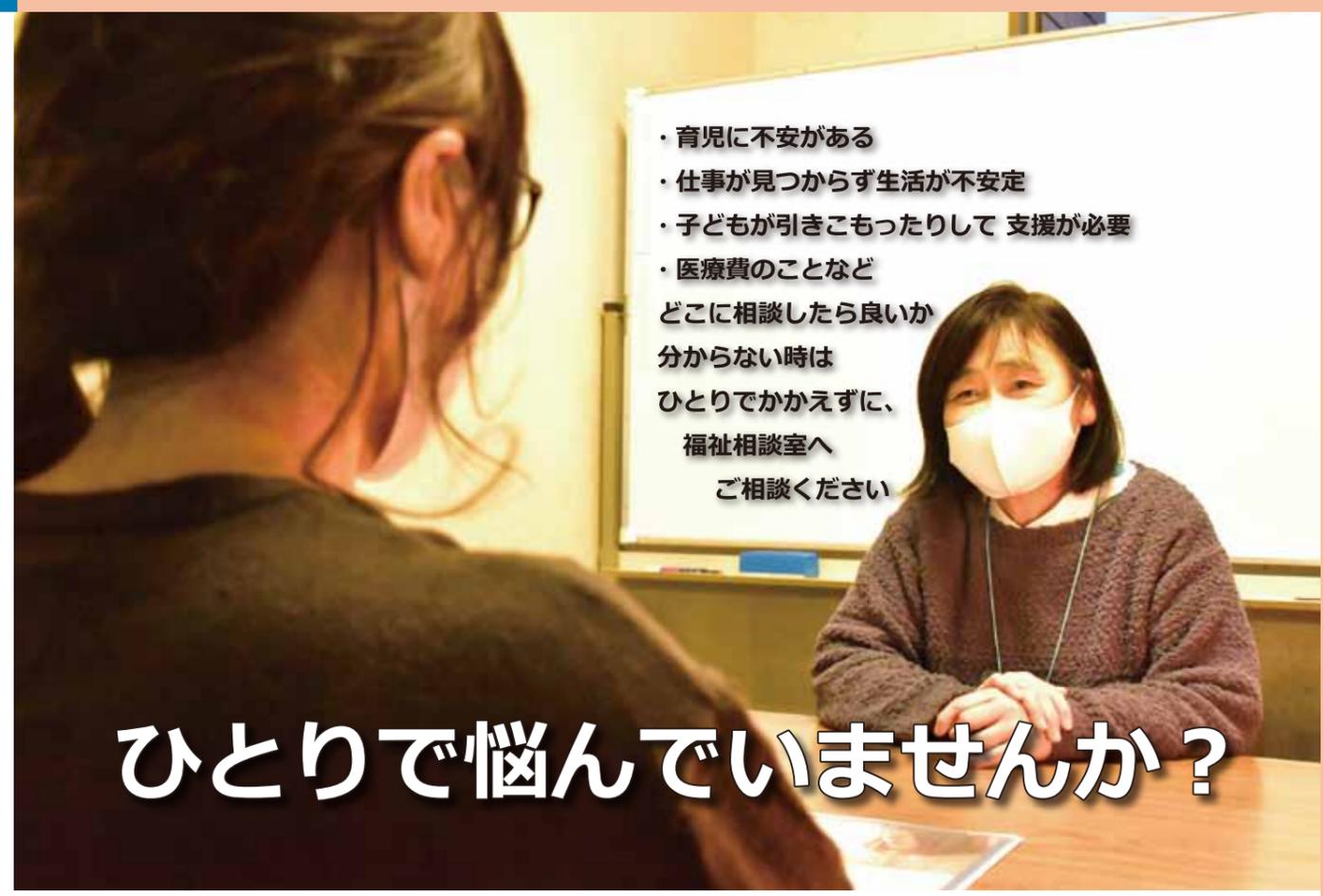


- ・育児に不安がある
  - ・仕事が見つからず生活が不安定
  - ・子どもが引きこもったりして 支援が必要
  - ・医療費のことなど
- どこに相談したら良いか  
分からない時は  
ひとりでかかえずに、  
福祉相談室へ  
ご相談ください

# ひとりで悩んでいませんか？



## ■ どうしたら良いのかわからなかったから相談して本当に良かった

▼岡本さんは会社員をされていたが、長年の生活習慣の積み重ね等による病気を患い、身体を思うように動かすことが難しくなり市立病院へ入院されました。

退院前のある日、市立病院の職員が一人暮らしの岡本さんに生活についての困り事を尋ねると、「足が思うように動かなくて、「ゴミを1階まで出すことができない。不要な物で室内が溢れて、生活がしづらい」というお話をされました。

そこで、福祉相談室が岡本さんの意向を尋ねながら、地域の社会資源や民間事業所等と連携して生活課題を解決するためサポートをしてきました。

岡本さんは介護保険他の制度を利用する基準には該当していませんでしたが、記憶を保つことが難しいなどの状況もあり、退院後は一人暮らしの生活に戻らず、有料の施設に入所されることになりました。



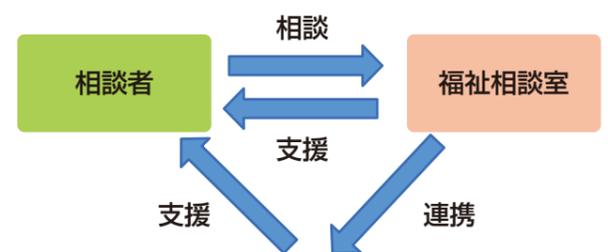
おかもと 良之さん

▼中学校を卒業してからずっと仕事一筋だった岡本さん。「本当に何年も自分の生活の困りごとをどうすれば良いかわからなかったため、今回こうして色々な方の力を借りることができて、本当に助かりました。もっと早く相談できていれば良かったと思います。」と終始優しく穏やかな口調でお話してくださいました。

▼地域にはきっとあなたのことを気にかけてくれる人がいます。福祉相談室もその役割を担っています。一人で悩まずに、まずはご相談ください。

## ■ みんなが笑顔で暮らせるまちに

市では、昨年4月に福祉相談室を新設し、生活課題への相談にワンストップで対応しています。  
昨今、8050問題や引きこもりなど、様々な要因が複合的に絡み合い、生活のしづらさを感じている人たちが増えています。福祉相談室ではこれらの課題に、介護、医療、子育て、障害、就労、教育、保健などの専門支援機関などと連携し、適切な福祉サービスを必要な方に届け、困りごとを解決できるように支援しています。



- 支援機関
- 市の各担当部署
- ・福祉課
  - ・健康課
  - ・高齢介護課
  - ・地域包括支援センター
  - ・保健センター など
- 様々な部署・機関と連携しています。
- 関係支援機関
- ・社会福祉協議会
  - ・ハローワーク
  - ・福祉サービス事業所
  - ・民生・児童委員 など

- 例えば…
- ・経済的なこと（生活費の支払いなど）で困っている。
  - ・親の年金で生活している無収入の子どもの将来が不安。
  - ・子どもの成長・発達のことなどで悩んでいる。
  - ・子育てと介護のダブルケアで心身ともに疲れている。
- 様々なご相談をお受けしています。

次ページでは、実際に支援を受けた方の体験談を掲載しています。

## ■ 自助・共助

### そして公助

「ご本人からの相談以外にも、周囲からのご相談もお受けしています。周りにお困りの方がいたらご相談ください。これからも、市民の皆様と苦楽を分かち合い、少しでも明るい明日を迎えられるような支援をめざします。」



保健師 坂部

私は主に子どもに関する保護者や関係者からの相談ごとに対応しています。悩みを聞くだけでなく、その子の生活や経済状況まで踏み込んだ対応を心がけています。周りに相談しづらいことがあれば、いつでも相談してください。

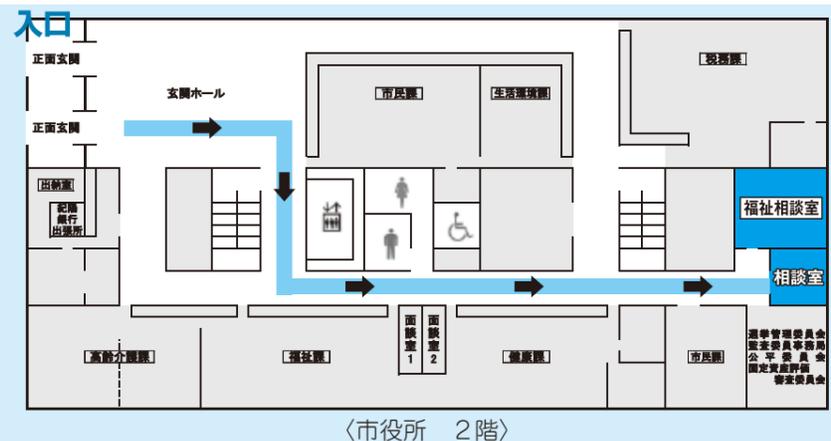


家庭児童相談員 川口

## ■ ご相談ください

お越しいただいても、お電話でもご相談を承ります。プライバシーに配慮して相談しやすい体制をつくっていますので、ひとりで悩まずにお気軽に相談してください。

問 福祉相談室 Tel.22-3541



〈市役所 2階〉